

会 議 概 要

会 議 の 名 称	令和7年度 第3回湧別町スポーツ推進委員会議
開 催 日 時	令和7年12月11日（木） 18時30分 開会 19時30分 閉会
開 催 場 所	文化センターTOM 研修室
出 席 者 名	委員：石川、海谷、水牧、遠藤、松本、藤本、今野、太田各委員（8名） 教育委員会：阿部教育長、西海谷課長、藤本主幹、仁木主査（4名）
欠 席 者 名	黒田、小橋、岸下、白田各委員 4名
傍 聴 人 の 数	なし
会 議 の 内 容	議案第1号 令和7年度スポーツ振興事業報告について 協議第1号 令和8年度スポーツ振興事業計画（案）について 協議第2号 令和8年度各種研修予定について
会 議 資 料	令和7年度第3回スポーツ推進委員会議議案
会 議 録	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (<input type="checkbox"/> 全文筆記 <input checked="" type="checkbox"/> 要点筆記) <input type="checkbox"/> 無
備 考	

て ん 末 書

記録者職氏名

社会教育課 社会教育グループ 主 査 仁木 宏紀

1. 日 時 令和7年12月11日（木） 18時30分 から 19時30分まで
2. 場 所 湧別町文化センターTOM 2階第3会議室
3. 会議又は用務 令和7年度 第3回湧別町スポーツ推進委員会議
4. 出席者 委員：石川、海谷、水牧、遠藤、松本、藤本、今野、太田各委員 8名
(欠席委員：黒田、小橋、岸下、白田各委員 4名)
教委：阿部教育長、西海谷課長、藤本主幹、仁木主査 4名
合計12名

5. 結果要旨

- 1) 開 会 西海谷課長
- 2) 委員長挨拶 石川委員長
- 3) 教育長挨拶 阿部教育長
- 4) 議 事

以下の議事については委員長が進行を行った。

■報告第1号 令和7年度スポーツ振興事業報告について

- ・仁木主査より、報告1号について説明を行った。

■協議第1号 令和8年度スポーツ振興事業計画（案）について⇒承認

- ・仁木主査より、協議第1号についての説明を行った。

《松本委員》

チャレンジスポーツスクールにおいて、器械体操のプログラム進行中に待ち時間が多く発生する状況があった。参加者にとって活動の機会が限られるため、次年度では改善を図り、より効率的で充実したプログラム運営となよう改善できるといいと思う。

⇒講師の先生とも協議する。また、開催時期をずらすなどの対応も考える。

■協議第2号 令和8年度各種研修予定について→承認

- ・仁木主査より、協議第2号についての説明を行った。

① 北海道スポーツ推進委員研究協議会

期 日 令和8年10月28日（水）・29日（木）

場 所 札幌市

研修人員 3人

② オホーツク管内社会体育振興セミナー

期 日 未定（1泊2日予定）

場 所 津別町

研修人員 12人

③ 遠軽・紋別ブロックスポーツ推進委員研修会

期 日 未定

場 所 紋別ブロック

研修人員 12人

5) そ の 他

6) 委員長挨拶

7) 閉 会

令和7年度

第3回湧別町スポーツ推進委員会議案

◆と き 令和7年12月11日（木）

18時30分～

◆ところ 文化センターTOM 2階第3研修室

湧 別 町 教 育 委 員 会

■スポーツ推進委員出席者名簿

氏 名	出欠	氏 名	出欠
小 橋 百合香		水 牧 一 郎	
黒 田 志津保		松 本 桃 子	
石 川 克 己		遠 藤 真 愛	
白 田 ゆかり		藤 本 竜	
海 谷 政 貴		今 野 愛 海	
岸 下 彩 乃		太 田 愛	

■ 教育委員会出席者名簿

- ・ 教育長 阿部 勉
- ・ 社会教育課 課 長 西海谷 巧
- ・ 社会教育課 主 幹 藤本 祐司
- ・ 社会教育課社会教育グループ 主 査 仁木 宏紀

(会 議 日 程)

1) 開 会

2) 委員長挨拶

3) 教育長挨拶

4) 議 事

報告第1号 令和7年度スポーツ振興事業報告について

協議第1号 令和8年度スポーツ振興事業計画（案）について

協議第2号 令和8年度各種研修予定について

① 北海道スポーツ推進委員研究協議会

・期 日 令和8年10月28日（水）・29日（木）

・場 所 札幌市

・研修人員 3人

② オホーツク管内社会体育振興セミナー

・期 日 未定

・場 所 津別町

・研修人員 5人

③ 遠軽・紋別ブロックスポーツ推進委員研修会

・期 日 未定

・場 所 紋別ブロック

・研修人員 5人

5) そ の 他

6) 委員長挨拶

7) 閉 会

報告第1号 令和7年度上半期社会教育事業の実施状況について

領域	事業名	期日 場所	計画内容	予算額 実績額 (事業終了分のみ)	実績(状況)等	中期計画 推進項目
大会	①第40回サロマ湖100kmウルトラマラソン	6/29(日)	100kmスタート午前5時00分(100kmの部) 総合体育館裏(東道路上) ※40回記念大会として実施	負担金 3,000千円	■100kmの部 出走者数3,343名 完走者1,952名 完走率58.4% ■50kmの部 出走者数 515名 完走者 396名 完走率76.9%	9-1 9-2 9-3 9-4
		湧別総合体育館裏		負担金 3,000千円		
開催等	②湧別町少年柔道大会「上野カップ2025」	10/11(土)～12(日)	本町のふるさと応援大使であり、柔道オリンピックメダリストの上野姉妹の冠を掲げた全道規模の小・中学生の柔道大会を開催することにより、少年相互の親睦を深め、町の活性化や交流人口の増加を図る。 参加規模：道内外小・中学生400名 大会には上野姉妹のほか、現役の女子柔道の著名人を招致する予定。	歳入総額 2,874千円 参加料700千円 スポーツ振興くじ 2,174千円 歳出総額 3,376千円	従来どおりの組織体制や運営体制の確保が困難となったため、今年度は中止。	9-1 9-2 9-3 9-4
		湧別総合体育館		—		
大会の開催等	③第50回町民300歳バレーボール大会	12/7(日)	自治会対抗形式9人制バレーボール大会 ※50回記念大会として実施	消耗品195千円 食糧費33千円 消耗品費116千円 食糧費 11千円	■開催日 12月7日(日) ■開催場所 中湧別総合体育館 ■参加チーム数 6チーム ■参加者数 90名	9-1 9-2 9-3 9-4
スポーツ教室	①夏の短期水泳初級教室	8/6(水)～8(金)	正しい泳法を習得させるとともに、泳ぐことの楽しさを味わわせ、水泳の普及拡大を図る。 講師：藤田 千秋 (トッカリ湧波会) 小橋 百合香 (スポーツ推進委員) 対象：各学園1～3年生	講師謝礼 24千円 スポーツ推進委員 報酬7千円 スポーツ推進委員 報酬10千円	「全く泳げない子」や「顔に水をつけるのが怖い子」などの初級者を対象に実施した。 初級者の中でも、参加者のレベルに合わせてグループ分けを行い、1年生～3年生までの28名が参加。 ■開催日 8月6日(水)～8日(金) ■開催場所 湧別プール ■参加者数 延べ65名(3日間) ■講師 網張 洋史(町会計年度任用職員) 小橋百合香(スポーツ推進委員)	9-1 9-2 9-3 9-4
	②ニューススポーツdeあそび「モルック大会」	9/13(土)	町内の成人層を対象にスポーツを通じて健康や体力づくりを高めるきっかけづくりと新しいスポーツの普及や地域の活性化を図る。アクティブチャレンジ期間中に合わせてモルック大会を実施する。 指導者：スポーツ推進委員 対象：町内に在住の方	スポーツ推進委員 報酬32千円 スポーツ推進委員 報酬32千円	ゆうべつアクティブチャレンジの一環として「モルック大会」を行った。モルックを通して、子どもから高齢者までを対象に世代を超えたコミュニケーションづくりを目的として実施した。 ■開催日 9月13日(土) ■開催場所 中湧別屋外ゲートボール場 ■参加チーム 18チーム ■参加人数 54名	
	③ジュニアスケート教室	R8.1/6(火)～8(木)	町内の各学園(1～6年生)に対してスケートの楽しさを味わわせるとともに、技法を習得させる。 講師：久保 拓也(芭露) 松本 桃子(スポーツ推進委員) 藤本 祐司(教委職員) 三浦 茉畝(教委職員) 対象：各学園1～6年生	講師謝礼 24千円 スポーツ推進委員 報酬10千円 —		
講習会	④運動・トレーニング指導	4月～3月	町民の健康維持増進と体力の向上を図るとともに、運動の重要性を理解していただき、スポーツを継続してもらい、トレーニング室の利用者増加に繋げる。今年度より「ゆうふいっと。」と事業名を定め、町民への認知度を高めるとともに参加者の増加に努める。また、「ゆうふいっと。プラス」として夜にも開催し若年層への参加も促していく。新たに「水中エクササイズ」を実施し、水中で正しい運動方法や体力づくりを図るとともに、湧別プールの利用促進に努める。 ■ゆうふいっと。 ・開催回数：月3回 ・講師：三浦 茉畝(教委職員) ■ゆうふいっと。プラス ・開催回数：月1回 ・講師：外部委託 ■水中エクササイズ ・開催回数：2回(9/30、10/14) ・講師：三浦 茉畝(教委職員)	委託料 501千円	幅広い年齢層の参加があり、参加者に合わせたトレーニングを実施している。 (1)「ゆうふいっと。」 ■4月 ① 3日 29名、②10日 9名、③17日 26名 ■5月 ①16日 20名、②22日 8名、③29日 19名 ■6月 ① 5日 3名、②19日 8名、③11日 中止 ■7月 ① 3日 16名、②10日 中止 ■8月 ① 6日 5名、②20日 中止、③28日 11名 ■9月 ① 4日 10名、② 9日 中止、③26日 9名 ■10月 ① 2日 12名、② 8日 4名、③30日 11名 ■11月 ① 8日 4名、②12日 12名、③27日 14名 (2)「ゆうふいっと。プラス」 ■5月21日「スキマ時間でシェイプアップ」 15名 ■6月 4日「40代からの身体づくり」 15名 ■7月 2日「究極の筋力トレーニングPart1」 12名 ■8月13日「30代の快適な体をつくろう」 7名 ■9月10日「20代の美姿勢で健康的な体作り」 11名 ■10月15日「バレーボールのパフォーマンスの向上」 6名 ■11月12日「体幹力と基礎代謝アップ90分トレ」 9名 ■12月17日「クロスカントリーのパフォーマンス向上」 (3)「水中エクササイズ体験」 水の抵抗を利用した運動や水中ウォーキングの実践により、効果的な運動方法を習得することができた。 ■9月30日 3名、■10月14日 3名	
		湧別総合体育館ほか		委託料 154千円		
事業						

報告第1号 令和7年度上半期社会教育事業の実施状況について

領域	事業名	期 日 場 所	計 画 内 容	予算額 実績額 (事業終了分のみ)	実 績 (状 況) 等	中期計画 推進項目
スポーツ 教室・ 講習会 事業	⑤湧別町・レバンガ北海道スポーツ推進事業	4月～3月 湧別総合体育館ほか	レバンガ北海道アカデミーコーチを派遣し、バスケットボールに関わる子どもたちの能力向上はもちろんだが、スポーツをする楽しさを実感していただく。また、バスケットボールをしていない子どもにも運動の大切さを実感してもらう。 予定事業 ①ミニバス少年団、各学園・湧別高校バスケットボール部の定期巡回指導 ②学校授業訪問や町主催事業への参加	委託料 2,574千円 委託料 330千円	レバンガ北海道アカデミーコーチを派遣し、バスケットボールに関わる子どもたちの能力向上はもちろんだが、スポーツをする楽しさを実感していただく、バスケットボールをしていない子どもにも運動の大切さを実感してもらった。 (1) 学校訪問 ■開催日時 7月4日(金) ■対 象 上湧別学園5,6年生 ■訪 問 者 レバンガ北海道 関野剛平選手 (2) バスケットボール教室 ① 4月12日(土) 湧別総合体育館 湧別ミニバス少年団 22名 ゆう学・上学バス部 13名 ② 5月24日(土) 湧別総合体育館 湧別ミニバス少年団 20名 ゆう学・上学バス部 17名 ③ 8月 1日(金) 湧別総合体育館 ゆう学・上学・湧高バス部 25名 ④11月16日(日) 中湧別総合体育館 湧別ミニバス少年団 28名 ⑤11月22日(土) 湧別総合体育館 ゆう学・上学バス部 18名 ⑥12月 6日(土) 湧別総合体育館 チャレンジスポーツスクール 23名 ゆう学・上学・湧高バス部 29名 (3) 講演会 ■開催日時 11月15日(土) ■開催場所 湧別町文化センターさざ波 ■対 象 者 林管内スポーツ推進委員他 ■参 加 者 86名	9-1 9-2 9-3
スポーツ 推進 委員 事業	①チャレンジスポーツスクール事業	5月～3月 湧別総合体育館ほか	各学園(1～3年生)を対象に毎月1回、様々なスポーツ体験を通じて、スポーツの楽しさや学校を越えた仲間づくりの一助とする。※事業内容は変更になる場合有 5月 入学式・かけっこ教室 6月 器械体操 8月 キャンプ 9月 五鹿山マラソン 10月 タグラグビー 11月 バスケットボール1 12月 バスケットボール2 1月 スケート体験・氷上ホッケー 2月 バドミントン 3月 ミニ運動会・卒業式 指導者: スポーツ推進委員、各スポーツ団体指導者 対 象: 各学園1～3年生	■講師謝礼 ・器械体操20千円 ・かけっこ15千円 ・タグラグビー5千円 ・バドミントン5千円 ■スポーツ推進委員報酬268千円 ■講師謝礼 ・かけっこ15千円 ・器械体操20千円 ・タグラグビー5千円 ■スポーツ推進委員報酬163千円	○義務教育学校1～3年生55名 スポーツ推進委員が中心となり、子供たちの基礎体力向上や様々なスポーツを実施している。 ■ 5月17日(土) 入学式・かけっこ教室 35名 ■ 6月21日(土) 器械体操 34名 ■ 8月 1日(金)～2日(土) キャンプ 37名 ■ 9月 7日(土) 五鹿山マラソン 23名 ■10月18日(土) タグラグビー 24名 ■11月 8日(土) バスケットボール 20名 ■12月 6日(土) バスケットボール 23名	9-1 9-2 9-3
	②巡回スポーツ指導	随 時 町 内	自治会・老人クラブ等の要請に基づき、スポーツ推進委員が出向き、軽スポーツやレクリエーションの指導を行う。	スポーツ推進委員報酬13千円		9-2 9-3
スポーツ 推進 委員 事業	③スポーツ推進委員研修	随 時 管内 道 内	町民のスポーツ活動の的確な支援を行うため、研修を通じて委員としての資質向上を図る。 遠軽・紋別地区スポーツ推進委員研修会 湧別町 オホーツク管内社会体育振興セミナー 湧別町 北海道スポーツ推進委員研究協議会 岩内町	スポーツ推進委員報酬218千円 費用弁償 91千円 スポーツ推進委員報酬45千円 費用弁償 57千円	①オホーツク管内スポーツ推進委員連絡協議会 ■開催日 5月13日(金) ■開催場所 清里町 ■参加者 石川委員長、事務局1名 ②北海道スポーツ推進委員研究協議会 ■開催日10月11日(土) ■開催場所 岩内町 ■参加者 石川委員長、海谷委員、事務局1名 ③オホーツク管内社会体育振興セミナー兼遠軽・紋別ブロックスポーツ推進委員研修会 ■開催日 11月15日(土)・16日(日) ■開催場所 湧別町 ■参加者 石川委員長、黒田、小橋、白田、海谷、遠藤、松本、藤本、今野、太田委員	9-2

報告第1号 令和7年度上半期社会教育事業の実施状況について

領域	事業名	期日 場所	計画内容	予算額 実績額 (事業終了分のみ)	実績(状況)等	中期計画 推進項目
団体 活動 の 育成 援助 等	①少年スポーツ団体の育成援助	年間 —	少年団本部への補助	補助金600千円 補助金600千円	湧別町スポーツ少年団本部への補助	9-2 9-4
	②一般スポーツ団体の育成援助	年間 —	体育協会への補助	補助金671千円 補助金671千円	湧別町体育協会への補助	
	③大会出場助成	年間 —	全道大会以上の出場者に対して遠征費の一部を助成する。 (湧別町スポーツ・文化遠征費補助金)	補助金 2,000千円 補正4,400千円 補助金 4,448千円	14件(個人10件、団体4件)	9-2
	④合宿誘致助成	年間 各施設	合宿を誘致することにより町のスポーツの振興を図る。 (湧別町スポーツ・文化合宿誘致事業補助金)	補助金1,854千円 補助金101千円	1件 別紙関連事業のとおり	9-1

中期計画推進項目の欄は、第3次湧別町社会教育中期計画における推進項目との対応を示すものです。

中期計画における領域	推進項目	表記
第1節 家庭教育	学習機会の提供	1-1
	活動等の支援	1-2
	学習環境づくり	1-3
	連携ネットワーク	1-4
第2節 少年教育	学習機会の提供	2-1
	活動等の支援	2-2
	学習環境づくり	2-3
	連携ネットワーク	2-4
⋮	⋮	⋮
第10節 生涯学習の基盤整備	学習推進体制整備	10-1
	施設整備・活用	10-2
	学習情報収集・相談	10-3
	指導者養成・団体	10-4
	連携ネットワーク	10-5

報告第1号 令和7年度上半期社会教育事業の実施状況について 関連事業（後援・連携事業）

団体名	事業名	期 日	場 所	計 画 内 容 等	実績（状況）等	備 考
体育協会	ゆうべつ五鹿山マラソン2025	9月7日（日）	五鹿山スキー場	五鹿山スキー場を駆け上がるマラソン大会を実施することにより、町民の体力増進や健康づくりを高めるきっかけづくりと地域の更なる一体感の醸成を図ることを目的とする。	小学生1年生の部 11名 小学生2年生の部 6名 小学生3年生の部 8名 小学生4年生の部 2名 小学生5年生の部 2名 小学生6年生の部 3名 中学生の部 1名 高校生の部 19名 一般の部 12名 団体の部（4チーム） 12名 合計 76名	教委、スポーツ推進委員も運営協力
スケート協会	第56回湧別町スケート大会	R8. 1月31日（土）	芭露スケートリンク	1周300mシングルトラックタイムレース（男女混合学年別） 未就学児、小学生、中学生、一般、アトラクション（宝さがし）		
実	ゆうべつアクティブチャレンジ2025	9月6日（土）～13日（土）	町内	笹川スポーツ財団主催である住民総参加型のスポーツイベント「アクティブチャレンジ」に参加し、町民の健康づくりや体力づくり、スポーツやレクリエーション活動への参加意欲の高揚と習慣化を推進する。	■実施プログラム 61団体 3,185名 ■利用施設 17施設 2,838名 ■電話・電子報告 348名 合計 6,371名	
行	【新規】稚内高校吹奏楽部合宿	7月	文化センターさざ波	吹奏楽合宿のほか、町内の中学校、高校と合同での演奏会などを開催することと、吹奏楽の普及を図るとともに他生徒との交流を図る。	全道大会の当番校となったため中止	
委	駒澤大学合気道部合宿	8月	湧別町武道館	合宿中に行われる公開練習や演武会、教室等の開催により合気道の普及を図るとともに町民との交流を図る。 合宿予定人員：20名予定	日程調整の都合がつかず中止。	
員	【新規】合気道木下道場合宿	9月9日（火）～12日（金）	湧別町武道館	合宿中に行われる公開練習や演武会、教室等の開催により合気道の普及を図るとともに町民との交流を図る。 合宿予定人員：10名予定	■実施日 9月9日（火）～12日（金） ■実施場所 湧別町武道館 ■参加人数 7名	
会	北柔会道場湧別合宿	10月	湧別武道館	柔道合宿のほか、町内の子ども達に対する柔道教室を開催することと、柔道の普及、交流人口の拡大を図る。 合宿予定人員：40名予定	例年、柔道大会終了後に合宿を実施していたが、大会が中止になったため、合宿も中止。	
会	第40回湧別原野オホーツククロスカントリースキー大会	2月22日（日）	遠軽町→湧別町	原野コース80km、北大雪コース56km、遠軽コース22km、湧別コース24km、10kmコース、5kmコース、駅伝コース95km		

報告第1号 令和7年度上半期社会教育事業の実施状況について
社会教育施設整備計画（500千円以上または主要なもの）

（単位：千円）

施設名	改修・整備等内容	事業費	実績額	備考
湧別プール	鉄骨塗装工事	8,740	7,942	
湧別武道館	照明LED化工事	1,960	1,859	
中湧別屋内ゲートボール場	照明LED化工事	5,150	5,115	
芭露パークゴルフ場	乗用芝刈機購入	2,300	1,870	
五鹿山スキー場	圧雪車修繕	2,610	2,602	9月補正

協議第1号 令和8年度スポーツ振興事業計画（案）

領域	事業名	期日	場所	計画内容	中期計画 推進項目
大会の開催等	①第41回サマ湖100kmウルトラマラソン	6月28日(日)	湧別総合体育館裏	100kmスタート午前5時00分(100kmの部) 総合体育館裏(東道路上)	9-1 9-2 9-3 9-4
	②湧別町少年柔道大会「上野カップ2026」	10月11日(土)～12(日)	湧別総合体育館	本町のふるさと応援大使であり、柔道オリンピックメダリストの上野姉妹の冠を掲げた全道規模の小・中学生の柔道大会を開催することにより、少年相互の親睦を深め、町の活性化や交流人口の増加を図る。 参加規模：道内外小・中学生400名 大会には上野姉妹のほか、現役の女子柔道の著名人を招致する予定。	
スポーツ教室 講習会事業	①夏の短期水泳初級教室	8月	湧別プール	正しい泳法を習得させるとともに、泳ぐことの楽しさを味わわせ、水泳の普及拡大を図る。 講師：藤田 千秋（トツカリ湧波会） 小橋 百合香（スポーツ推進委員） 絹張 洋史（教育委員会職員） 対象：1年生～3年生	9-1 9-2 9-3 9-4
	②ニュースポーツdeあそび	9月	湧別総合体育館	ゆうべつアクティブチャレンジ開催に合わせて町民モルック大会を開催予定。	
スポーツ教室・講習会事業	③ジュニアスケート教室	R9.1月6日(水)～8日(金)	芭露スケートリンク	町内の小学生に対してスケートの楽しさを味わわせるとともに、技法を習得させる。 講師：久保拓也(芭露) 松本桃子(芭露 スポーツ推進委員) 藤本祐司(教委職員) 三浦茉畝(教委職員) 対象：1年生～6年生	9-1 9-2 9-3 9-4
	④運動・トレーニング指導	5月～3月	湧別総合体育館ほか	(1)ゆうふいっと。 エクササイズやトレーニング機器を使ったトレーニングを行い、町民の健康維持増進と体力の向上を図る。また、カルテ等も作成し、参加者に運動の重要性を理解していただき、スポーツを継続してもらうことを目的とする。 ■実施期間 各月3回 平日に実施する。 ■講 師 教 委 三浦茉畝 (2)ゆうふいっと。プラス 若年層を中心に正しい器具の扱い方や、安全に効果を高めるトレーニング方法を専門指導者が分かりやすくレクチャーし、トレーニングの楽しさや継続のコツを伝えることで、スポーツ習慣の定着や地域全体の健康づくりの活性化にもつなげる。 ■実施期間 隔月7回程度 平日夜に実施する。 ■講 師 外部トレーニング指導者 (3)ゆうふいっと。ヨガ 運動機会の少ない妊婦や子ども、スポーツが苦手な人などを対象にこれまで参加しづらかった層へアプローチする。 ■実施期間 年4回実施予定 ■講 師 外部講師 (4)ゆうふいっと。アクア 湧別プールの利用促進とともに体への負担が少なく、高齢者にも安全に体を動かすことができる水中アクアビクスを実施する。 ■実施期間 年2回実施予定(9月) ■講 師 外部講師	
	⑤湧別町・レバンガ北海道スポーツ推進事業	4月～3月	湧別総合体育館ほか	レバンガ北海道との包括連携に係る湧別町スポーツ推進事業を実施する。子供たちへの定期的なバスケットボール指導の他、町主催事業などへも参加する。	
	①チャレンジスポーツスクール事業	5月～3月	湧別総合体育館ほか	町内の1年生から3年生を対象に毎月1回、様々なスポーツ体験を通じて、スポーツの楽しさや学校を越えた仲間づくりの一助とする。 ※事業内容は変更になる場合有 5月 入学式・かけっこ教室(上湧別百年記念公園広場) 6月 器械体操(湧別総合体育館) 7月 キャンプ(湧別総合体育館裏) 9月 五鹿山マラソン(五鹿山スキー場) 10月 タグラグビー(湧別総合体育館) 11月 バルシューレ(湧別総合体育館) 12月 バスケットボール(湧別総合体育館) 2月 新体操(湧別総合体育館) 3月 ミニ運動会・卒業式(湧別総合体育館) ※8月・1月については、学校長期休暇のため実施せず。 指導者：スポーツ推進委員、各スポーツ団体指導者、外部講師 対 象：1年生～3年生	
	②巡回スポーツ指導	随 時	町 内	自治会・老人クラブ等の要請に基づき、スポーツ推進委員が出向き、ニュースポーツの指導を行う。	
事業	③スポーツ推進委員研修	随 時	管内 道内	町民のスポーツ活動の的確な支援を行うため、研修を通じて委員としての資質向上を図る。 ①遠軽・紋別地区スポーツ推進委員研修会 紋別ブロック ②オホーツク管内社会体育振興セミナー 津別町 ③北海道スポーツ推進委員研究協議会 札幌市	9-2

協議第1号 令和8年度スポーツ振興事業計画（案）

領域	事業名	期日	場所	計画内容	中期計画 推進項目
団体活動の育成援助等	①少年スポーツ団体の育成援助	年 間	-	少年団本部への補助	9-2
	②一般スポーツ団体の育成援助	年 間	-	体育協会への補助	9-4
	③大会出場助成	年 間	-	全道大会以上の出場者に対して遠征費の一部を助成する。（湧別町スポーツ・文化遠征費補助金）	9-2
	④合宿誘致助成	年 間	各施設	合宿を誘致することにより町のスポーツの振興を図る。 （湧別町スポーツ・文化合宿誘致事業補助金）	9-1
施設の整備活用	①施設の整備	年 間	各施設	施設の点検、適正な維持管理を図る。	9-4
	②施設の活用	年 間	各施設	指定管理施設の適正かつ効率的な運営に対する監督、学校開放施設に関する利用調整など体育施設の有効活用を図る。	
その他	①スポーツ安全保険の加入促進	随 時	-	広報周知等 インターネット（スポあんネット）にて加入する。	9-1

協議第1号 令和8年度スポーツ振興事業 関連事業（後援・連携事業等）

団体名	事業名	期 日	場 所	計 画 内 容 等	備 考
体育協会	ゆうべつ五鹿山マラソン2026	9月6日(日)	五鹿山スキー場	五鹿山スキー場を駆け上がるマラソン大会を実施することにより、町民の体力増進や健康づくりを高めるきっかけづくりと地域の更なる一体感の醸成を図ることを目的とする。	教委、スポーツ推進委員も運営協力
スケート協会	第57回湧別町スケート大会	R9. 1月30日(土)	芭露スケートリンク	1周300mシングルトラックタイムレース（男女混合学年別） 未就学児、小学生、中学生、一般、アトラクション（宝さがし他）	
実行委員会	アクティブチャレンジ	9月	町 内	笹川スポーツ財団主催である住民総参加型のスポーツイベント「アクティブチャレンジ」に参加し、町民の健康づくりや体力づくり、スポーツやレクリエーション活動への参加意欲の高揚と習慣化を推進する。	
	レバンガ北海道U-15女子合宿	5月3日(日)～5日(火)	中湧別総合体育館	レバンガ北海道U-15女子チームの湧別合宿。合宿の最後には、町内チーム他との練習試合を予定している。 合宿予定人員：30名予定	
	駒澤大学合気道部合宿	8月	湧別武道館	合宿中に行われる公開練習や演武会、教室等の開催により合気道の普及を図るとともに町民との交流を図る。 合宿予定人員：20名予定	
	北柔会関連道場柔道合宿	10月	湧別総合体育館	柔道合宿のほか、町内の子ども達に対する柔道教室を開催することで、柔道の普及、交流人口の拡大を図る。 合宿予定人員：40名予定	
	第41回湧別原野ホークスコーストスキー大会	R9. 2月28日(日)	遠軽町→湧別町	原野コース80km、北大雪コース56km、遠軽コース22km、湧別コース24km、10kmコース、5kmコース、駅伝コース95km	